

令和4年度第2回地方独立行政法人茨城県西部医療機構評価委員会 議事要旨

日時：令和4年7月21日（木）午後6時30分から午後8時10分まで
場所：オンライン会議（事務局：茨城県西部メディカルセンター会議室）
出席：榎戸委員、川合委員、白川委員、高橋委員、原委員、落合真壁医師会顧問
事務局等：【茨城県西部医療機構】

水谷理事長、梶井副理事長兼病院長、佐々木筑西診療所長、佐久間副病院長兼事務部長、菊地副病院長兼看護部長、仁平事務部副部長兼総務課長、犬田事務部副部長兼人事課長、市村事務部調整監、飯島経理課長、飯沼経理課専門監、飯島経営企画課長、小林経営企画課専門監、塚越医事課長、横田地域医療連携室長、谷中地域医療連携室専門監、太田医療支援課長兼健診・予防センター業務課長、飛田筑西診療所事務部門長、雨谷経営企画課係長

【事務局（筑西市）】

須藤市長、菊池副市長、平間保健福祉部長、宮田保健福祉部次長、國府田保健福祉部次長、仁平地域医療推進課長、佐竹係長、大川主任、池沢主任、高松主任

1 開 会

（司会より会議成立の報告）

2 市長挨拶

（須藤市長挨拶）

3 新任委員の紹介

（榎戸委員及び川合委員の紹介）

4 委員長の選出

委員の互選により、榎戸委員長を決定。

5 議 事

条例の規定により榎戸委員長が議長として議事を進行。

議 長 では、ただいまから議長として、会議を進行させていただきます。まず、私から1点提案がございます。今回の議事は、令和3年度及び第1期中期目標期間における業務実績評価に関する内容です。そこで、第1期中期目標期間の開始時から評価委員会の委員長を務め、各事業年度の業務実績評価に携わられた、真壁医師会の落合先生にご参加いただくことで、より建設的な議論が期待できると思います。

つきましては、評価委員会条例第6条第4項の規定に基づき、落合先生に、今回の評価委員会へのご出席を求めたいと思いますが、いかがでしょうか。

委員 異議なし。

落合真壁医師会顧問の出席。

(1) 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度事業報告及び財務諸表等について

議長 はじめに、議事(1) 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度事業報告及び財務諸表等について、西部医療機構からお願いします。

機構 (地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度事業報告及び財務諸表等について説明)

(2) 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 第1期中期目標期間終了時における利益処分について

議長 続いて、議事(2) 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 第1期中期目標期間終了時における利益処分について、同じく西部医療機構からお願いします。

機構 (地方独立行政法人茨城県西部医療機構 第1期中期目標期間終了時における利益処分について説明)

(3) 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度業務実績の小項目評価案について

議長 続いて、議事(3) 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度業務実績の小項目評価案について、事務局からお願いします。

事務局 (地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度業務実績の小項目評価案について説明)

議長 ただいま、(1) 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度事業報告及び財務諸表等、(2) 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 第1期中期目標期間終了時における利益処分、及び(3) 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度業務実績の小項目評価案について説明がありましたが、ご意見・ご質問のある方、いらっしゃいますか。

委員等 経常収支比率及び医業収支比率について、ほかの地方独立行政法人の平均的なデータを教えてください。

事務局 総務省の地方公営企業年鑑における直近の令和2年度データによれば、地方独立行政法人の経常収支比率は104.1%、修正医業収支比率は84.8%となっております。

委員等 「経営基盤の構築(「地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度の業務実績に関する評価結果(案) 小項目評価」40ページ)」の項目について、令和2年度に評価が「2」であったところ、令和3年度の評価が「4」と2段階評価を上げています。令和3年度において、経常収支比率については、年度計画の指標やほかの地方独立行政法人の平均値を上回っている一方で、医業収支比率については、年度計画の指標やほかの地方独立行政法人の平均値を下回っています。そのため、評価を上げるのは1段階が妥当であると思います。

委員等 新型コロナウイルス感染症の影響により、下がった収入や空床補償のための補助金等の上があった収入がある一方で、自己努力により、手術件数などの上があった収入もあると思います。新型コロナウイルス感染症の影響がなかった場合の収支を提示することはできますか。

また、空床補償のための補助金の交付を受けている医療機関はどこも黒字であるため、評価については「3」が妥当であると思います。

機構 新型コロナウイルス感染症の影響がなかった場合の収支については、次回の評価委員会にお

いてお示しいたします。

委員等 私の医療機関においても、ワクチン接種や発熱外来による補助金等により黒字となっておりますが、これらを除くと実際には20パーセント減となっております。それを補う方法が今のところ見つからない現状です。

評価については、現状だけをみて「4」とするのではなく、先を見据えて分析を行い、医業収支比率を上げる必要があるため、楽観視せず「3」が妥当であると思います。

委員等 損益計算書において、補助金等が約19億円で、利益が約10億円となっております。補助金なかった場合、単純計算で9億円の赤字となるので「4」の評価は甘いと思います。

また、赤字について、新型コロナウイルス感染症の影響がなかった一昨年度や昨年度と比較することもできると思います。

委員等 「地域災害拠点病院としての災害への備え（「地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度の業務実績に関する評価結果（案）小項目評価」46ページ）」の項目について、評価を「4」から「3」に下げた理由を教えてください。

事務局 年度計画を順調に実施しましたが、年度計画を上回って実施したとは言えないため、「3」の評価といたしました。

委員等 看護師について、自己都合の中でも、ハラスメントにより退職した方を把握していますか。

また、「職員満足度の向上（「地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度の業務実績に関する評価結果（案）小項目評価」38ページ）」の項目において、職員アンケートに関する記載がありますが、このアンケートを分析して取りまとめるのはどちらですか。取りまとめる部署によっては、職員がアンケートに記載できないこともあるのではないかと思います。

機 構 ハラスメントによる退職につきまして、把握している事例は1件ございました。

対策としまして、ハラスメント委員会やハラスメント相談窓口を設置しています。

また、職員全員を対象として、厚生労働省の資料を用いたハラスメント研修を行っています。

さらに、今年度については7月に、パワハラやアンガーマネジメントに関する役職者研修を行いました。

看護師の退職については、看護部長が一人ずつ面談を行って退職理由を確認しています。退職の主な理由としましては、親の介護やコロナ禍においてメンタルが不安定になっている子どもの世話など、家庭の都合が多いです。出産や結婚を理由に退職する方や、体力的に急性期を担う病院に勤務することが難しいという方もいました。

対策としまして、年2回のローテーションにおいて、各スタッフに合う部署に配置するように提案を行っています。

委員等 ほかの病院においてもパワハラによる退職が散見されているため、このような視点からも、自己都合による退職者に対応していただきたいです。

また、職員アンケートを誰が分析しているのかについてはいかがでしょうか。

機 構 事務部総務課において実施及び分析を行っております。

委員等 職員が発言できないのは息詰まった状況を作り出すため、発言しやすい職場を作ってください。

委員等 2024年から医師の働き方改革が導入された場合、医師派遣の観点からも多くの病院が苦しくなると思います。

委員等 各地域医療構想調整会議で協議されたことについて、地域医療対策協議会において判断し、医師を派遣することとなっています。医師数も限られているため、順位付けて緊急度に応じて対応することになります。

宿日直については緊急で手を打つ必要があり、難しいとは思いますが許可申請を行うことや、各病院が自ら医師を確保することが必要であると思います。

緊急の場合は、地域構想調整会議を通して、地域医療対策協議会に医師派遣の要望を提出いただくこととなります。

議 長 ご質問、ご意見ありがとうございました。

それでは、小項目評価案について、今回の意見を踏まえて、次回の評価委員会で、引き続き協議をしていきたいと思いますがよろしいでしょうか。

(賛成の声有り)

(4) 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度業務実績の大項目評価案及び全体評価案について

議 長 続いて、議事の(4)地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度業務実績の大項目評価案及び全体評価案について、事務局からお願いします。

事務局 (地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度業務実績の大項目評価案及び全体評価案について説明)

議 長 ただいま、(4)地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度業務実績の大項目評価案及び全体評価案について説明がありましたが、ご意見、ご質問のある方、いらっしゃいますか。

議 長 特に無いようなので、大項目評価案及び全体評価案について、次回の評価委員会で引き続き協議していきたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(賛成の声有り)

(5) 地方独立行政法人茨城県西部医療機構 第1期中期目標期間業務実績の評価案について

議 長 続いて、議事(5)地方独立行政法人茨城県西部医療機構 第1期中期目標期間業務実績の評価案について、機構と事務局からお願いします。

機 構 (地方独立行政法人茨城県西部医療機構 第1期中期目標期間業務実績の評価案について説明)

事務局 (地方独立行政法人茨城県西部医療機構 第1期中期目標期間業務実績の評価案について説明)

議 長 ただいま、(5)地方独立行政法人茨城県西部医療機構 第1期中期目標期間業務実績の評価案について説明がありましたが、ご意見、ご質問のある方、いらっしゃいますか。

委員等 「第6 予算(人件費の見積りを含む)、収支計画及び資金計画(「地方独立行政法人茨城県西部医療機構 中期目標期間の業務実績に関する評価結果(案)第1期(平成30年10月

1日～令和4年3月31日)」31ページ)」の項目について、年度の評価を行っている一方で、中期目標期間の評価を行っていない理由を教えてください。

事務局 この項目は、「経営基盤の構築（「地方独立行政法人茨城県西部医療機構 令和3年度の業務実績に関する評価結果（案）小項目評価」40ページ）」において指標として定めております
経常収支比率及び医業収支比率の別表であり、中期目標における「経営基盤構築」の項目に包
括されているため、評価していません。

議長 ほかにご意見、ご質問はございませんか。

それでは、第1期中期目標期間の評価案について、今回の意見を踏まえて、次回の評価委員
会で引き続き協議をしていきたいと思いますがよろしいでしょうか。

(賛成の声有り)

議長 以上で、今回の議事がすべて終了いたしましたので、進行を事務局にお戻しします。皆さ
ま、ご協力いただき誠にありがとうございました。

6 その他

(第3回評価委員会の日程について説明)

7 閉会